第12回　板橋第六小学校改築検討会　議事要旨

〇開催日時　　令和８年９月１４日（月）午後４時００分から午後４時４０分
〇開催場所　　板橋区板橋第六小学校　ランチルーム
〇出席者　　（改築検討会委員）　１１名
（教育委員会事務局）　学校配置調整担当課長
新しい学校づくり課職員　５名
（政策経営部）　施設経営課職員　　２名
（委託事業者）　共同設計株式会社　２名

〇議題
１　開会のあいさつ
２　説明事項
（１）平面プラン変更点について
（２）ポケットパークについて
（３）植栽計画について
（４）川越街道からの見え方について
（５）卒業制作品について
（６）既存樹木の活用について
（７）避難計画について
（８）敷地周辺との関係について
３　連絡事項

〇要旨
（１）意見交換（一部抜粋）
〈ポケットパーク、植栽計画、既存樹木の活用について〉
・既存のサルスベリを調査したところ、移植に耐えうるとみられるので、ポケットパークに移植する計画である。（事務局）
→工事工程・時期によっては、すぐに移植ができないことも考えられるので、保存方法について配慮してほしい。（委員）
・敷地周囲に歩道を設けるため、擁壁は現状よりも２m程度内側に作り直すことになる。そのため、現在周辺に植わっている樹木は、基本的には伐採する必要がある。（事務局）
→比較的最近、周年記念で植えた樹木（70・80・90周年）は記念樹として移植を検討してほしい。（委員）
〈川越街道からの見え方について〉
・川越街道に面しながら、ほとんど小学校が意識されていない現状なので、アピールすることは良いと思う。（委員）
・校名サインについて、ユニバーサルカラーや英語表記、ライトアップ等も検討してほしい。（委員）
〈卒業制作品について〉
・校歌については新しい体育館に移設する計画としている。（事務局）
・作品全体では無理な場合も部分的に残す方向性も承知いただいた。取り外しの状況もあるので、作品については一任いただければと思う。（事務局）

〈避難計画について〉

・避難はしごや救助袋は実際に使うことは難しい。（学校）
　→都の条例や消防法の規定により設置が求められている。避難は原則、階段を使うことになるため、３つの階段をバランスよく配置している。（事務局）
・建物下とグラウンド下に雨水貯留槽を設ける計画としている。（事務局）
　→先日のような大雨の時に、雨水を貯められるのか。（委員）
　→一部の雨水をいったん貯めて、公共下水に流れる流量を絞ることで、下水管に負担を変えないようにするものである。（事務局）

〈その他〉

・年度内に設計を完了し、来年夏には工事に着手する予定である。（事務局）
　→毎年夏休み最後にラジオ体操をしている。来年夏には、校庭でできそうか。（委員）
　→工事のための準備は始まっており、仮囲いを設置していると思われる。周辺の安全・工事場所の安全を確保する意味で、仮囲い内に一般の方が出入りすることはできない。（事務局）
・工事説明会は周辺住民を対象としたものか。（委員）
　→周辺住民を対象としている。工事前の家屋調査についても準備を進めている頃である。（事務局）

（２）教育委員会事務局より挨拶

・今回をもって改築検討会は最終回となります。令和６年７月に第１回を開催し、全１２回、期間にして約２年間、委員のみなさまにはそれぞれの立場・ご経験からたくさんのご意見をいただきまして、ありがとうございました。
・学校づくりのプロセスにおいて、板六小のこれまでの歩み・歴史を大切にしつつ、これからの、未来の学校づくりについて、学校関係者のみなさま、地域のみなさまと議論することは大事なことだと実感させていただきました。
・みなさまのご協力もあって、基本構想・基本計画から設計まで着実なステップを踏むことができました。工事は来年度からスタートするということで、いただいたご意見が具体的に形になるにはまだ数年かかりますが、楽しみな気持ちを熟成いただければと思います。
・工事に際しては、何より子どもたちの安心・安全と、学校運営がスムーズにいくように取り組んでまいります。
・最後に改めまして、検討会にご参加いただきありがとうございました。